

サーパス

中学入試対策

国語

知識編



1 次のことわざの中から、「手こたえがなく、効き目がない」という意味をもつものを次からすべて選び、記号で答えなさい。
〈西武学園文理中〉

ア のれんに腕^{うで}おし

イ 猫^{ねこ}に小判^{こばん}

ウ 青菜に塩

エ ぬかにくぎ

オ 立て板に水

カ 豆腐^{とうふ}にかすがい

2 次に挙げることわざは数字を含^{ふく}んだものです。それぞれ下の意味を表すことわざになるように、に入れるのに適切な漢数字を答えなさい。
〈東京電機大中〉

① 人のうわさも 日

② 石の上にも 年

③ なくて 癖^{くせ}

④ 死に一生を得る

世間のうわさは長くは続かない。

つらくてもがまんして続けられれば必ず成功する。

人はだれでも多少の癖はもっている。

死ぬかと思われるほどの危険の中から助かる。

3 「かわいい子には旅をさせよ」の「旅」は何をたとえた言葉か。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
〈京都女子中〉

ア 苦勞 イ 自由 ウ 空想 エ 観光 オ 独立

4 次のことわざ・慣用句の意味をそれぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。
〈滝川中〉

① 溺^{おぼ}れる者はわらをもつかむ

ア 困ったときほどどうでもよくなるといこと。

イ 困ったときには頼^{たの}りないものでもすがりつくといこと。

ウ 困ったときは頼^{たの}りないものほど頼^{たの}ましい。

② 瓢^{ひょう}箆^{たん}から駒^{こま}

ア 瓢^{ひょう}箆^{たん}から駒^{こま}を作るほどのすぐれた腕^{うで}前^{まえ}。

イ 思いもよらないことが起こること。

ウ 非常に幸福なこと。

③ 船頭多くして船山に上る

ア 指図する人が多すぎて仕事がかどらないこと。

イ 頼^{たの}ましい人を多く集めて大きな仕事をなしとげること。

ウ 頼^{たの}りになる人が多くいても時には失敗もするといこと。

④ へそで茶を沸^わかす

ア はげしく怒^{おど}ること。

イ ふざけて相手をかからうこと。

ウ おかしくてたまらないこと。

⑤ 木で鼻をくくる

ア 相手に冷淡^{れいたん}な態度をとること。

イ 無理なことを強引にすること。

ウ 方法をあやまると成功しないこと。

①

②

③

④

⑤

5

「情けは人のためならず」の本来の意味として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

〈六甲中〉

ア 相手に思いやりをかけると、めぐりめぐって自分にもよい報いが訪れること。

イ 相手のためになると思っていることが、かえって相手のためにならないこと。

ウ 後で自分の立場を有利にしたり利益を得たりする目的で、相手を助けること。

エ 相手のためにしてあげたことを感謝されるところか、かえって恨まれること。

6

次のことわざの□に入る言葉として適切なものをⅠ群の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。また、ことわざの意味をⅡ群の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈神戸女学院中学部〉

① □のつらに水

② □の甲より年の功

③ □でたいをつる

Ⅰ群

ア かめ イ ねこ ウ いわし エ かえる

オ えび カ いぬ

Ⅱ群

A わずかなもとで、多くの利益を手に入れること。

B どんな目にあおうともまったくこたえず、いっこうに平気なこと。

C 少しの欠点を直そうとして、全体をだめにしてしまうこと。

D 世話をしやった者から、かえって害を受けること。

E 長年の経験はとうとうということ。

7

「急がば回れ」ということわざの意味に最も近いものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

〈桐蔭学園中〉

ア 背に腹はかえられぬ

イ 鉄は熱いうちに打て

ウ せいては事をし損じる

エ 人のふり見てわがふり直せ

8

次の故事・ことわざの意味として適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈清風中〉

① 二の足を踏む

② 朱に交われば赤くなる

③ 寝耳に水

④ 焼け石に水

ア 援助や努力がわずかで効果が上がらないこと。

イ 人は交際する相手の影響を受けやすいこと。

ウ 気が抜けてぼんやりし、どうしてよいかわからないこと。

エ 思い切って実行するのをためらうこと。

オ 出しぬけのできごとにびっくりすること。

①	
②	
③	
④	

Ⅱ群	Ⅰ群
①	①
②	②
③	③

1 次の言葉の読みを正式なかなづかいで書いたものとして正しいものを、それぞれ「 」の中から選び、記号で答えなさい。

〈鎌倉学園中〉

- | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|-------|---------|--------|--------|--------|--------|
| ⑩ 通る | ⑨ 遠い | ⑧ 多い | ⑦ 道路 | ⑥ 十 | ⑤ 蟋蟀 | ④ 水 | ③ 高地 | ② 王子 | ① 扇 |
| 〔ア とうる | 〔ア とうい | 〔ア おうい | 〔ア どうろ | 〔ア とう | 〔ア こうろぎ | 〔ア こうり | 〔ア こうち | 〔ア おうじ | 〔ア おうぎ |
| イ とおる | イ とおい | イ おおい | イ どおろ | イ とお | イ こおろぎ | イ こおり | イ こおち | イ おおじ | イ おおぎ |

2

次の各文の中には、それぞれ一か所ずつひらがなによる書き表し方のまちがいがあります。そのまちがっているひらがな（一字）の横に線を引き、例にならって正しく書き直しなさい。

〈東明館中〉

例 あなたのおねいさんは、今どうしていらっしやいますか。

え

① 地球の地下の変動がちひょううにつたわり、大地がゆれることをぢしんといいます。

3

次の中に——線部のかなづかいがまちがっているものが二つあります。その記号を選び、例にならって正しいかなづかに直しなさい。〈明星中〉

例 サ おとおさんが帰ってきた。

〔サ・おとうさん〕

- ア 殿様がお城をきづいた（築いた）。
 イ みちばたのおじぞうさんに手を合わせた。
 ウ 夏はやっぱりかきごうりに限る。
 エ おみやげにゆのみぢやわんを買った。
 オ 遠くにとうだい（灯台）の明かりが見える。
 カ 洗ったセーターがちぢんだ。

〔 〕

② 信じられないかもしれませんが、この沼に古代生物がすんでいるとゆうのは本当です。

③ 食事はゆっくりかんで味あわないとけんこうによくないと、毎朝母に言われます。

④ 週末の天気が予報どうりの大雪だったらどうしようと、みんなでしんぱいしています。

⑤ ぼくは整理せいとんがとてもにがで、部屋をかたづけなさいとよくしかられます。

4

文集を作るために集めた原稿を見ると、次のような誤りのある文がありました。

- ① 助詞(て、に、を、は)の使い方が正しくない文。
- ② 主語に対する述語がなく、不安定な文。
- ③ 読点(、)がないため、二通りの意味にとれてしまう文。
- ④ かなづかいが正しくない文。
- ⑤ 敬語の使い方が正しくない文。

右の①～⑤にあてはまる文を次から一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈山脇学園中〉

- ア ぼくは、勉強は人のためではなく自分のためにするものだ。
- イ 先生がわたしの家にうかがうのは午前九時です。
- ウ たいへんおうぜいの方々がこれをめしあがった。
- エ わたしはなきながら見送る父に手をふった。
- オ わたしは美しいけしきを見ていて、道に迷ってしまった。

① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐

5

次の中から、書き方にまちがいのある文を二つ選び、記号で答えなさい。

〈聖母学院中〉

- ア 店で野菜や肉を買った。
- イ 特急電車に乗るとはやく着く。
- ウ 寒いときはセーターを着るとよい。
- エ 夏休みに映画や本を読んだ。
- オ まったくしかたがない人だ。
- カ わたしはきのう男が走っていった。

☐ ☐

6

次の中から、正しくない表現がふくまれているものを一つ選び、記号で答えなさい。

〈國學院大久我山中〉

7

ア 東京で大雪が降ることはめったにない。

イ この財布を落とした人はさぞ困っているでしょう。

ウ 次の日曜日、どうぞいっしょに遊びましょう。

エ 彼の言うことは、必ずしも正しくはない。

〈跡見学園中〉

- ① 流れにさおさすように計画が順調に進む。
- ② その絵は全然よくかけている。
- ③ 彼にゴールキーパーの王様というレッテルをはった。
- ④ 次こそ汚名を挽回するために頑張るつもりだ。
- ⑤ 今いいところなので水を差さないでほしい。

① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐

8

次の各文の——線部を、書き言葉に直して書きなさい。

〈帝塚山中〉

- ① 上流で卵からかえったシャケの子供たちは、人間みたいにおっぱいを飲むわけじゃない。

- ② かわいそうに、そのカベに何度もぶつかって、そしてつかれちゃうんです。

- ③ 人間という動物はどうやって生きているのか、その生態系をしっかりと見すえてもらわなきゃ、不安でしょうがない。

〔 〕

1 次の文章は句読点が省かれています。いくつかの文からできていますか。算用数字で答えなさい。

〈東山中〉

目が見える人にとっては「これは何」という質問はあまり浮かばないかもしれない目で考えるより先に答えが出てしまいうちに分かってしまうからだ

2 次の文章を読んで、あとの指示にしたがって答えなさい。〈ブール学院中〉

ふいに千絵は寒気におそわれた冷たい風が仕事場に吹きつけ雪もちらちら降りだした千絵は水仕事のために真っ赤になった手をこすりながらおそろる母親の部屋へと続くとびらを開けた目もかすんできた。

文章の適切なところに「。」を三か所入れて意味が通るようにし、「。」を入れた直前の五字を答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 次の各文は、いくつかの文節からできていますか。それぞれ算用数字で答えなさい。

- ① あんな失敗は二度とくり返すまい。
 ② わたしは毎日ピアノを練習します。
 ③ この絵のモデルは、校長先生らしい。

4 次の各文は、どの文型にあたりますか。あとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

答えなさい。

〈函館ラ・サール中〉

- ① ぼくたちは一生懸命練習した。
 ② そこは海にほど近い軒家だった。
 ③ 赤い夕日がとてもきれいだ。

ア 何がー何だ イ 何がーどんなだ
 ウ 何がーどうする

⑤	①
⑥	②
⑦	③
⑧	④

- ④ 明日にはこの雨もすっかり上がるだろう。
 ⑤ このような方法には問題があるようだ。
 ⑥ 音楽をききながら、部屋をかたづけすることにした。
 ⑦ かわいらしい花が一輪さいている。
 ⑧ 春になると、今まで冬眠していた動物たちもいっせいに目を覚ます。

5 次の各文の組み立ての説明としてあてはまるものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈共立女子第二中改〉

- ① 田中君は野球部のキャプテンだ。
 ② 中庭にうさぎがいます。
 ③ グラウンドはとても広い。
 ④ わたしはあわてて階段をかけたのぼった。
 ⑤ あの山こそが富士山なのです。

①	②	③
---	---	---

7

次の各文の主語と述語を、それぞれ記号で答えなさい。

〈明星中〉

- ① 工場の えんとつから 白い けむりが 出る。
 ② 来年は いよいよ 弟が 小学校の 一年生に なります。
 ③ ぼくは 今朝 きれいに さいた チューリップの 花を 見つけた。

①

②

③

④

⑤

⑥

- ① 次の停車場は鹿島神宮駅でございます。
 ② 自然は、こんなにも美しい。
 ③ そのプレゼントは、とても心のこもったものでした。
 ④ おにぎりは、コロコロと坂道を転がっていきました。
 ⑤ 雨が降るかな。
 ⑥ 当店には、そのようなものはありません。

6

文は次の四種類に分類できます。あとの各文はどれにあたりますか。一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈清真学園中〉

- ア 何(だれ)が(は)、どうする。
 イ 何(だれ)が(は)、どんなだ。
 ウ 何(だれ)が(は)、何だ。
 エ 何(だれ)が(は)、ある(ない)。

①

②

③

④

⑤

- ア 何が(は) — どうする
 イ 何が(は) — 何だ
 ウ 何が(は) — どんなだ
 エ 何が(は) — ある

9

次の各文の——線部の主語を、ぬき出して書きなさい。

〈富士見中〉

- ① こんな動物のなわばり意識を見ると、ぼくたちは、犬はばかだと思
 う。
 ② ほかの動物をエサにしている動物は、ぼくたちが見ていると、とても残
 忍に見える。

①

②

8

次の各文の主語と述語を、ぬき出して書きなさい。

〈静岡学園中〉

- ① 列車は長いトンネルをぬけた。
 ② 人々は苦しい戦争の体験をしている。
 ③ 参観日に母が来た。
 ④ 何者だ、おまえたちは。

① 主語 述語

② 主語 述語

③ 主語 述語

① 主語 述語

② 主語 述語

③ 主語 述語

④ 主語 述語

弊社サンプルをご覧ください、
ありがとうございました。



紙面サンプルは ここまでです！

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ見本^{*}と目次をご覧ください。

※一部教材を除く

会員登録はこちら



Bunri Teachers' Site とは？

株式会社文理が運営する、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

文理の教材紹介



デジタルサービスや
テストのお申込み



教育情報の発信



オンラインセミナー
のお知らせ

